



平成22年12月2日
独立行政法人海技教育機構

国土交通省独立行政法人評価委員による 独立行政法人海技教育機構のご視察について

昨年に引き続き、国土交通省独立行政法人評価委員による、海技教育機構の授業及び実習のご視察が実施されました。

詳細については、別紙をご覧ください。

ご視察参加委員

酒井 正子（さかい まさこ）	帝京大学経済学部教授
小島 茂（こじま しげる）	(社)日本船長協会副会長
羽原 敬二（はばら けいじ）	関西大学政策創造学部教授
吉田 圭介（よしだ けいすけ）	川崎汽船(株)代表取締役専務執行役員

場所・日時

1. 日時：平成22年12月2日（木）13時30分～16時15分
2. 場所：静岡県静岡市清水区折戸3-18-1
（海技教育機構本部及び国立清水海上技術短期大学校）
3. ご視察内容：授業、実習（調理講習等）、校内練習船「かざはや」での海上実習

【本件に関する問い合わせ先】

独立行政法人海技教育機構

教育企画部 担当：松澤、清水

TEL: 054-334-0972 FAX: 054-334-3405

ご視察概要

平成 22 年 12 月 2 日に、昨年引き続き、国土交通省所管独立行政法人の評価を行う独立行政法人評価委員会の教育機関分科会委員による海技教育機構（鋤柄好利理事長）、国立清水海上技術短期大学校（久保田栄次校長）の視察が実施されました。

今回は、酒井正子委員（帝京大学経済学部教授）ほか 3 名の委員が参加され、清水校の校内練習船「かざはや」に乗船して学生の航海実習、また、就職後の内航船内で必要となる調理の講習などを視察されました。

視察後、機構から、内定未定者が 11 月 1 日現在で 188 名であるなど、学生を取り巻く厳しい就職環境などについて活発な意見交換が行われました。



*調理講習



内航海運業界から船員教育に求められるものは多くありますが、仕事の活力につながる食事を提供する調理の技術もその一つです。

海技教育機構では本部に調理教育室を設置して、全国に展開する海上技術学校 4 校（小樽、館山、唐津、口之津）及び海上技術短期大学校 3 校（宮古、清水、波方）に本部の教員を派遣して、調理講習を実施しています。